



“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず減税

減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”

労働力不足の解決を、安いな移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3 現場の人々が支える日本

製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く

～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 食は人の天なり

食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が生命線

諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 安心医療で健康国家

過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき月10万円

0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8 受験戦争からの解放

偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 日本はみんなの家

日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は参政党
とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから!



植田たかとし プロフィール 熊本県八代市生まれ。41歳。熊本大学大学院修了後、大手ゼネコングループで設計技術者として勤務し、発電所やダム建設など国内外の大型プロジェクトに参画。熊本地震を機にUターンし、熊本県職員として復興に尽力。現在は独立し、地方から日本を盛り上げるコンサルタントとして奮闘中!



植田たかとし

うえだ

参政党公認